スマート農業推進フォーラム2022 in 東北
～「みどりの食料システム戦略」の実現に向けたスマート農業技術の活用～

次　第

日時：令和４年11月30日（水）13:10～16:45
開催形式：オンライン会議

１　開会

２　挨拶　東北農政局 次長　原　孝文

３　内容

（１）「スマート農業実証プロジェクト」令和３年度採択コンソーシアムによる事例紹介
①　東北地域のタマネギ生産の安定化と出荷連携体制の構築に向けた実証
農研機構東北農業研究センター畑作園芸研究領域 グループ長　室　崇人
②　パプリカスマート商流実現と他社間連携による安定出荷体制の構築
宮城県農政部園芸推進課 技師　浦郷　宣秀
③　通年対応型のスマート水管理による農村地域の減災・生物多様性保全機能向上の実証
農研機構農村工学研究部門施設工学研究領域 上級研究員　嶺田　拓也

（２）「スマート農業実証プロジェクト」令和４年度採択コンソーシアムによる事例紹介
ICT活用による東北地域における畑作物(大豆・小麦)収量向上サービスの実証・実装
農研機構東北農業研究センター緩傾斜畑作研究領域 グループ長補佐 宮路　広武

（３）農業支援サービス事業者の取組事例紹介
ドローンによる空中散布防除について
株式会社アルサ 代表取締役　鹿又 将征

（４）スマートサポートチームの紹介
①　スマートサポートチームの活動について
農林水産技術会議事務局研究推進課 課長補佐　太田　雅美
②　東北管内でのスマートサポートチームの今後の取組
テラスマイル株式会社RightARM事業部 アカウントエグゼクティブ　渡辺　浩基

（５）　スマート農業技術を活用した「みどりの食料システム戦略」に寄与する研究成果報告
①　農地周辺の土地利用情報を用いた斑点米被害予測とハザードマップ
農研機構東北農業研究センター水田輪作研究領域 上級研究員　田渕　研
②　効率的な栽培管理に利用できる「農業気象見える化システム」
農研機構東北農業研究センター水田輪作研究領域 主任研究員　大久保　さゆり
③　省力除草、安定生産の水田有機栽培体系の実証と支援アプリケーションの開発
農研機構東北農業研究センター水田輪作研究領域 グループ長　国立　卓生

４　閉会